Topics of medic

平成 27年 1月 No. 2015-3

新規収載項目のご案内

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、「保医発1218第2号」及び、「保医発1226第1号」厚生労働省保険局医療課 長通知により、下記検査項目につきまして、検査実施料が新設されましたのでご案内 申し上げます。

敬白

_
_

■条件等が追加された検査項目

「保医発1218第2号」 適用日 平成26年12月18日

検査項目名	実施料	判断料	診療報酬点数表区分	備考
エリスロポエチン	213点	生化学 的検査(II) 144点	「D008」 内分泌学的 検査の34	「34」のエリスロポエチンは、以下のいずれかの目的で行った場合に算定する。ア. 赤血球増加症の鑑別診断イ. 重度の慢性腎不全患者又はエリスロポエチン若しくはダルベポエチン投与前の透析患者における腎性貧血の診断ウ. 骨髄異形成症候群に伴う貧血の治療方針の決定

^{*} 下線部が追加されました。

※ 裏面にも案内がございますので、ご覧ください。

ご不明な点等ございましたら貴院担当もしくは当社インフォメーションまでお申し付けください。



■検査実施料が新設された検査項目

「保医発1226第1号」 適用日 平成27年1月1日

検査項目名	実施料	判断料	診療報酬点数表区分	備考
	天心什	十 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	砂凉拟断点效衣区万	F110 - C
Mac−2結合蛋白 (M2BP) 糖鎖修飾異性体	200点		「D215-2」 肝硬度測定	ア. Mac-2 結合蛋白(M2BP)糖鎖修飾異性体は、区分番号「D215-2」肝硬度測定の所定点数に準じて算定する。イ. 本検査は、2ステップサンドイッチ法を用いた学発光酵素免疫測者(疑われる患者を含む。)に対して、肝臓の線制化進展の診断補助を目的に実施した場合に算定する。ウ. 本検査と区分番号「D007」血液化学検(PーⅢ-P)若しくはIV型コラーゲン、同区分「43」のIV型コラーゲン・7S、同区分「43」のヒアルロン酸又は同区分「51」のプロリルヒドロキシラーゼ(PH)を併せて実施した場合は、主たるもののみ算定する。
CD30	400点	病理 150点	「N002」 免疫染色 (免疫抗体法) 病理組織 標本作製の6	ア. CD30は、区分番号「N002」免疫染色 (免疫抗体法)病理組織標本作製「6」その 他(1臓器につき)の所定点数に準じて 算定する。 イ. 本標本作製は、HQ リンカーを用いた 免疫組織化学染色法により、悪性リン パ腫の診断補助を目的に実施した場合 に算定する。

^{*}CD30は受託可能ですが、Mac-2結合蛋白(M2BP)糖鎖修飾異性体は、現時点では、検査を受託することができません。